

中学校 2 年生 * 単元確認テスト * 1 学期①			式の計算			
組 番	名 前		考え方 /0	技能 /7	知・理 /3	計 /10

1 次の多項式は何次式か答えなさい。(知・理 1 点×3)

(1) $3x^2 - x + 5$

2 次式

(2) $8a + 6b$

1 次式

(3) $7x^2y + xy - 4x$

3 次式

2 次の計算をこなさい。(技能 1 点×4)

(1) $3a - 4b + 5a - 5b$

$8a - 9b$

(2) $4x^2 - 2x - 3x^2 + 7x$

$x^2 + 5x$

(3) $(5x + 2y - 6) - (7x - 3y + 1)$

$- 2x + 5y - 7$

(4) $3(a - 2b) + 2(a + b)$

$5a - 4b$

3 次の計算をこなさい。(技能 1 点×3)

(1) $3a^2b \times 4b$

$12a^2b^2$

(2) $(-6a)^2$

$36a^2$

(3) $8x^2y \div (-2xy)$

$- 4x$

中学校 2 年生 * 単元確認テスト * 1 学期②			文字式の利用			
組 番	名 前		考え方 /3	技能 /5	知・理 /2	計 /10

1 次の数量を表す式をつくりなさい。(知・理 1 点×2)

(1) 十の位の数が x 、一の位の数 y である 2 けたの整数

$$10x + y$$

(2) 3 つの続いた整数のうち真ん中の整数を m としたとき、残りの 2 つの整数

$$m - 1 \quad \text{と} \quad m + 1$$

2 バラで 1 個ずつ売られているトマトと、3 個入りのパックで売られているトマトがある。トマトを全部で 20 個買うとき、次の問いに答えなさい。(技能 1 点×2)

(1) トマトをバラで x 個、パックで y パック買うとき、 x と y の関係を式で表しなさい。

$$x + 3y = 20$$

(2) トマトをバラで 5 個買うとき、パックはいくつ買うことになりますか。

$$5 \quad \text{パック}$$

3 次の等式を [] の中の文字について解きなさい。(技能 1 点×3)

$$(1) \quad x + 4y = 2 \quad [x]$$

$$x = -4y + 2$$

$$(2) \quad 3a - 5b = 6 \quad [b]$$

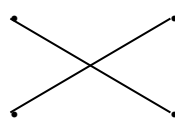
$$b = \frac{3}{5}a - \frac{6}{5}$$

$$(3) \quad \ell = 2\pi r \quad [r]$$

$$r = \frac{\ell}{2\pi}$$

4 次の左の 内の言葉と右の 内の言葉をつなげた文が常に正しくなるように、・と・を線で結びなさい。(考え方 1 点×3)

3 つの続いた整数の和は



2 の倍数になる。

4 つの続いた整数の和は

3 の倍数になる。

5 つの続いた整数の和は

5 の倍数になる。

中学校 2 年生 * 単元確認テスト * 1 学期③			連立方程式			
組 番	名 前		考え方 /0	技能 /6	知・理 /4	計 /10

1 次の にあてはまる数または言葉を書きなさい。(知・理 (1) 2 点 (2) (3) 各 1 点)

(1) $2x + 3y = 7$ のように、2 つの文字をふくむ 1 次方程式を
方程式という。

2 元 1 次

(2) 連立方程式を解く方法には、2 つの式を足したり、引いたりすることで、文字を消去して解く
 加減 法と、一方の式を他方の式に代入して文字を消去して解く 代入 法がある。

2 次の連立方程式を解きなさい。(技能 1 点 × 6)

(1)
$$\begin{cases} 3x - y = 7 \\ 2x + y = 3 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} x - y = -4 \\ 3x - 5y = -14 \end{cases}$$

$x = 2$, $y = -1$

$x = -3$, $y = 1$

(3)
$$\begin{cases} 3x - 2y = 11 \\ 4x - 7y = 6 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} y = x - 1 \\ 3x + y = -17 \end{cases}$$

$x = 5$, $y = 2$

$x = -4$, $y = -5$

(5)
$$\begin{cases} 2(x - y) + y = -1 \\ 3x + y = 6 \end{cases}$$

(6)
$$\begin{cases} 0.3x + 0.2y = 1 \\ \frac{1}{2}x + \frac{5}{6}y = \frac{8}{3} \end{cases}$$

$x = 1$, $y = 3$

$x = 2$, $y = 2$

中学校 2 年生 * 単元確認テスト * 1 学期④			連立方程式の利用			
組 番	名 前		考え方 /7	技能 /3	知・理 /0	計 /10

- 1 ある美術館に入るとき、中学生 2 人と大人 3 人では、1 9 0 0 円、中学生 3 人と大人 2 人では、1 6 0 0 円かかります。中学生の入館料を x 円、大人の入館料を y 円として、次の問いに答えなさい。(考え方 (1) 2 点、 技能 (2) 1 点)

(1) 連立方程式をつくりなさい。

$$\begin{cases} 2x + 3y = 1900 \\ 3x + 2y = 1600 \end{cases}$$

(2) 中学生の入館料と大人の入館料を求めなさい。

中学生の入館料 2 0 0 円 , 大人の入館料 5 0 0 円

- 2 太郎さんは、A 地点から B 地点までの 2 6 km を移動しました。太郎さんは、はじめ時速 1 0 km で走って、途中から時速 3 km で歩き、全体で 4 時間かかりました。次の問いに答えなさい。

(考え方 (1) 2 点 (2) 1 点 技能 (3) 1 点)

(1) 太郎さんが走った道のりを x km、歩いた道のりを y km として連立方程式をつくりなさい。

$$\begin{cases} x + y = 26 \\ \frac{x}{10} + \frac{y}{3} = 4 \end{cases}$$

(2) 花子さんは、太郎さんが走った道のりと歩いた道のりを求めるために、次のような連立方程式をつくりました。花子さんは何を x 、 y として考えたのか答えなさい。

$$\begin{cases} x + y = 4 \\ 10x + 3y = 26 \end{cases}$$

x … 太郎さんが走った時間 , y … 太郎さんが歩いた時間

(3) 太郎さんが走った道のりと歩いた道のりを求めなさい。

太郎さんが走った道のり 2 0 k m, 歩いた道のり 6 k m

- 3 大小 2 つの数があり、2 数の差は 2 4 です。また、大きい数から 3 をひいた数は、小さい数の 4 倍に等しい。大きい数を x 、小さい数を y として次の問いに答えなさい。

(考え方 (1) 2 点 技能 (2) 1 点)

(1) 連立方程式をつくりなさい。

$$\begin{cases} x - y = 24 \\ x - 3 = 4y \end{cases}$$

(2) 2 つの数を求めなさい。

大きい数 3 1 , 小さい数 7